

法人インターネットバンキングシステム

操作／機能の変更について

新システムへの移行に伴い操作／機能の主な変更についてご案内いたします。

- (1) ファイル伝送取引における操作の変更
- (2) Eメールへの電子署名の付与
- (3) 「資金移動先金融機関検索」の画面に「英数ボタン」を追加

(1) ファイル伝送取引における操作の変更

パソコンと電子証明書による親和性を向上させるために、従来必要であったパソコンへの **Java JRE** のインストールを不要としました。これに伴い、電子証明書環境でファイル伝送を実施する際の一時的な ID・パスワード方式でのログインも不要になります。一方、ファイル伝送時の論理ディスクパスの指定タイミングが変更となり、また、進捗状況インジケータが非表示となります。以下、ファイル伝送取引の外部ファイルのアップロードを例に変更箇所を説明します。

①送信テーブルを選択し、アップロードを選択します。

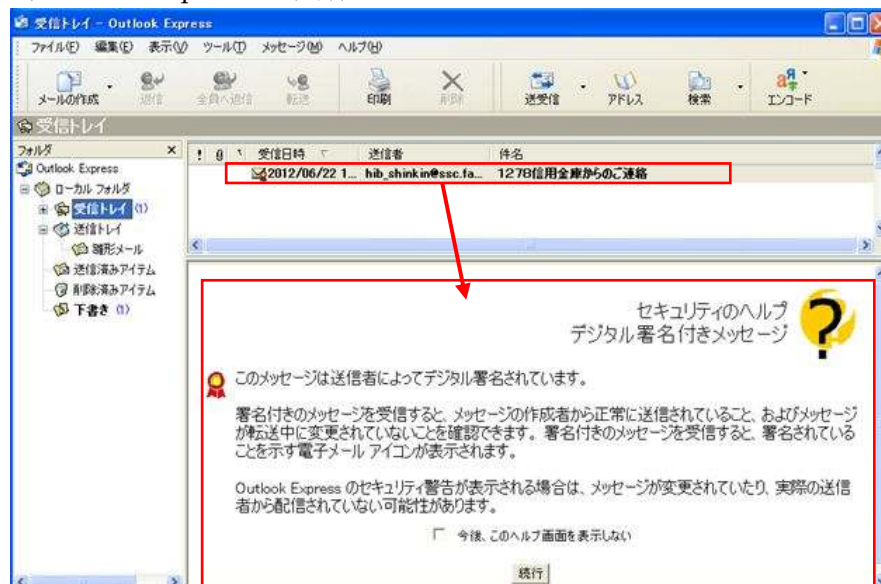
②論理ディスクファイルパス名を選択し、**実行**をクリックします。
※機能変更前は「送信テーブル作成」時に論理ディスクファイルパス名を指定していました。

③「アップロード中」画面が表示されます
※機能変更前は「アップロード中」に進捗状況インジケータが表示され、アップロードの進捗状況が確認可能でした。
※ファイル伝送時もアップロード同様に、進捗状況インジケータが表示されなくなります。

(2) Eメールへの電子署名の付与

Eメールに電子署名を付与します。(セキュアメールIDを導入)メールの送信元の実在性、および電子メールの内容が通信途中で改ざんされていないことの確認ができ、フィッシング対策として有効です。

画面例 (Outlook Express の場合)



(3) 「資金移動先金融機関検索」の画面に「英数ボタン」を追加

「英数ボタン」をクリックすることで、先頭文字がアルファベットで始まる金融機関名の一覧が表示され、選択することができます。



以 上